

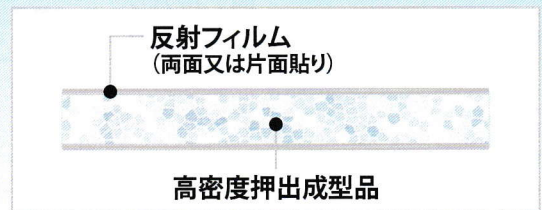
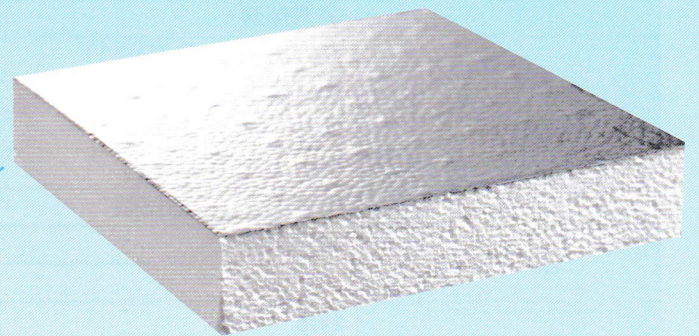
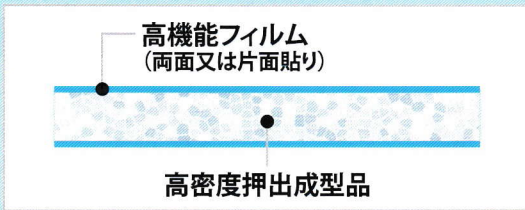
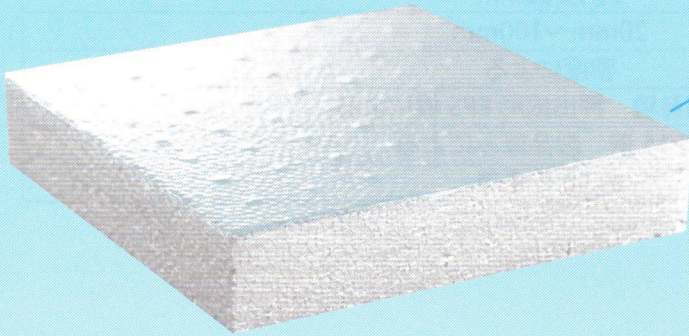
Air Enclosing Technology

エアインフォーム™

エアインフォームは押出成形技術で高密度(低倍率)に必要な厚みで成形する事により、品質を一定に保ちました。
そして表面にラミネートフィルムを熱圧着する事で高い物性強度と断熱性能を持たせる事に成功し、
フィルム面材の持つ高い付加価値により多目的な用途に対応できる独自の複合軽量断熱樹脂板を開発しました。
そして、私たちは軽くて丈夫なこの樹脂板を「エアインフォーム」と命名しました。

エアインフォーム (スタンダードタイプ SHシリーズ)

高密度ビーズ法ポリスチレンフォームの表面に樹脂系フィルムを熱圧着した樹脂板です。基材となる発泡板は新技術で高密度押出成形しました。
表面材として樹脂系フィルムを適切な温度と圧力で貼り付ける事により、従来の発泡スチロールの欠点であった強度不足を補いました。
長尺製品も可能であり、軽量で加工性や断熱性に優れるため芯材として多目的な用途に対応します。



エアインフォーム AL (アルミ反射タイプ ALシリーズ)

エアインフォームALはエアインフォームの表面に遮熱性の優れたアルミフィルムを積層した樹脂板です。アルミフィルムは高い赤外線反射率を有しており、遮熱効果を発揮します。フォーム自体を水蒸気や紫外線から保護し、初期性能のまま長期的にご利用頂けます。断熱性能と遮熱効果により、住環境の省エネルギー化に貢献します。

【高効率生産】
改良型押出成形機

+

【付加価値】
熱圧着ラミネーター機

=

【複合軽量断熱樹脂板】
エアインフォーム

遮熱断熱材 / 産業用資材の芯材 / ディスプレイ・サイン資材としてさまざまな可能性をもった製品です。

エアインフォーム仕様一覧

製品仕様

項目	条件
製品名	エアインフォーム
材質	ポリスチレン
仕様	ビーズ法ポリスチレンフォーム板
製品サイズ	2,000mm～7,000mm
長さ	長尺品が可能(運搬可能サイズまで)
幅	約 1,000mm
厚	20mm～100mm
重量	密度による
成形方法	自社開発機 押出成形 EPS 機による
最低倍率品	約 15 倍 製品厚みによる
最高倍率品	約 90 倍まで

物質性能比較データ

【参考品】倍率 15 倍品 t=20mm

性質	試験項目	単位	値 ※2
物理的性質	密度	kg/ m ³	66
	吸水率	g/100 cm ³	1.0 以下
	透湿係数	ng/ m ² /Pa	145 以下
機械的特性	曲げ応力 (MD,TD※1)	N	173.1
	曲げ強さ応力 (MD,TD※1)	N/ cm ²	181.2
	変位 10%圧縮荷重	N	5784.2
	変位 10%圧縮応力	N/ cm ²	57.4
	衝撃強さ (落球試験)	-	未実施
熱的性質	線膨張係数	×10 ⁻⁵ °C	7 前後
	熱伝導率	W/mk	0.034
化学特性	弱酸		◎
	強酸		△
	弱アルカリ		◎
	強アルカリ		◎
	耐有機溶剤性		芳香族炭化水素、ハロゲン化炭化水素、ケトン類、エステル類などの油系薬品に対しては膨潤または融解
その他	燃焼性		3 秒以内で炎が消えて残じんがなく燃焼限界指示線を超えて燃焼しないこと

※ 1 : 基本的に方向による強度差が出にくい成形方法の為、MD、TD 値は同じとしています。

※ 2 : 上記の数値は、測定値であり保証値ではありません。

お問い合わせは以下までお願いいたします。

 **コンフォートフォーム株式会社** URL : <http://www.i-icf.co.jp>

本社所在地 : 〒130-0024 東京都墨田区菊川 2-13-9

TEL : 03-3632-8561 FAX : 03-3632-0098

設立 : 平成 10 年 6 月

資本金 : 3000 万円

代表取締役 : 石山 昌道

事業内容 : 発泡スチロール製品開発と販売

【型枠材製品】IC フォーム /EW パネル /らくらくピット

【断熱材製品】TG フォーム /EPS 断熱材 /EPS ブロック

【樹脂板製品】エアインフォーム

【発泡スチロール製品】EPStgoods (EPS Box/ コラボ事業)